

10 「自助」「共助」の力をつける避難訓練

～石巻市総合防災訓練への参加～

石巻市の学校では、様々な災害を想定した避難訓練を行っています。地震・津波をはじめ、火災、洪水、土砂災害、原子力等の災害がいつ、どこで起きても、一人一人が対応できるように、日ごろから繰り返し訓練しておくことが大切です。訓練の基本は、「自分の命は自分で守る」ことですが、地域の人たちと協力して、お互いに安全を確保できるように、声を掛け合ったり、手を取り合ったりする等して避難する訓練をしている学校もあります。

【石巻市総合防災訓練への参加】

石巻市では、毎年11月の第1日曜日に、全市を挙げての総合防災訓練を実施しています。地域の一員として参加する、年に1度の訓練になります。万が一の際の避難場所をしっかりと確認し、地域の人たちと協力して、積極的に行動しましょう。



地域の防災について考えよう

1. 地域で想定される災害にはどんなものがありますか？

2. 地域の指定避難場所はどこですか？

3. 災害時に地域の一員として、自分にできることを考えてみよう。

4. 石巻市総合防災訓練に参加するにあたって、頑張りたいこと、気を付けたいこと。

5. 石巻市総合防災訓練を振り返って。